

交渉情報	NO.92	日本郵便信越支社
JP労組信越地方本部	2021年3月16日	添付資料:1枚

新しいかんぽ営業体制の構築

「オープン日前の情報漏洩に関する緊急メモ」の地方整理について

新しいかんぽ営業体制の構築「オープン日前の情報漏洩に関する緊急要求メモ」については、3月1日に日本郵便(株)信越支社に提出し、それ以降、交渉を重ね本日3月16日、地方整理をはかりました。

整理内容については別添の新しいかんぽ営業体制の構築「オープン日前の情報漏洩に関する要求メモ」に対する回答を参照して下さい。

以下地本要求に対する支社回答およびコメントを記します。

1. 支社としての事実確認を行うとともに、確認された事案について発生した原因を究明すること。
2. 支社の受け止めを明らかにするとともに、今後、この様な事案を起ささないよう強い決意を持ち、支社長メッセージとして発出すること。
3. 支社内のガバナンス強化に向けた方策を策定し、確実に実行すること。なお、その策定にあたってはJP労組信越地方本部と十分な協議を行うこと。

に対し支社は、

「新しいかんぽ営業体制の構築」は非常に慎重な扱いが求められる内容であり、一部社員の間に動揺・不安を与える風評が流れたことは非常に遺憾である。この件について、事実関係の調査を行ったところ情報管理の遺漏は確認できなかったが、今回の件に限らず、非常に慎重な扱いが求められる案件等の情報管理の扱いには細心の注意を払うとともに、管理者は社員の動揺・不安に接した際には適切な対応を行わなければならない。今後も各管理者に対し、情報管理の重要性を会議及び研修等において指導することとし、JP労組信越と連携して、社員の不安解消に努め、本件施策の円滑な実施に取り組んでいく、としています。

なお、交渉の過程において、地方本部から情報管理は企業ガバナンスの最たるものであり徹底することは当然であるが、その実効性の確保において現場実態に即した仕組みが求められることから、地本-支社間での連携強化の必要性について支社の見解を求めたところ、支社からは「各種施策等を効果的に運用するため、また現場で発生する課題等を速やかに解決するため、良好な労使コミュニケーション等、更なる関係強

化に努めていきたい」との見解が改めて示されたことから、本件について「了」と判断したところです。

支部では、各職場で誤った情報や指導が確認された際には、事実確認を行った上で、分会や支部で対応していただくとともに、地方本部に情報提供をお願いします。

【労使対応】 情報提供